

6/18(火) の発表

報道発表資料の配付日時

6/18(火)

15時00分

発表項目	(週報) 腸管出血性大腸菌感染症の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所)	発表者	
	月 日 () 時 分~	発表場所	
概 要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆週報 (腸管出血性大腸菌感染症の発生について、公表するもの。)</p> <p>千歳、帯広保健所</p>		
参 考			

報道 (取材) に当たっての お 願 い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	千歳、帯広保健所	

担 当 (連絡先)	<p>保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当:角)</p> <p>電話 (代 表) 011-231-4111 (内線25-506)</p> <p>(ダイヤルイン) 011-204-5253</p>		
--------------	--	--	--

腸管出血性大腸菌感染症の発生について（週報）

令和元年（2019年）6月18日（火）15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL 011-231-4111(内線:25-506)
FAX 011-232-2013

令和元年（2019年）第22週（5月27日（月）～6月2日（日））及び24週（6月10日（月）～6月16日（日））に、道立保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（ベロ毒素産生性）が発生したのでお知らせします。

記

1 発生の概要

保健所	区分	性別等	発症日及び主な症状	受診日	保健所受理日	現在の状況	備考
千歳	患者 (O157)	女性 (中学生)	5月25日(土) 下痢	5月27日 (月)	5月31日 (金)	入院していたが回復し、既に退院した。	—
帯広	無症状病原体保有者 (O26)	男性 (30歳代)	—	—	6月10日 (月)	—	6月7日に届出のあった患者（男性（幼児））の接触者
	無症状病原体保有者 (O26)	女性 (30歳代)	—	—	6月10日 (月)	—	
	無症状病原体保有者 (O26)	男性 (小学生)	—	—	6月10日 (月)	—	
	患者 (O157)	男性 (10歳代)	6月3日(月) 腹痛、水溶性下痢	6月5日 (水)	6月11日 (火)	症状は快方に向かっている。（入院はしていない。）	—
	患者 (O26)	男性 (小学生)	6月8日(土) 水溶性下痢	6月10日 (月)	6月15日 (土)	症状は快方に向かっている。（入院はしていない。）	—
	無症状病原体保有者 (型不明)	女性 (50歳代)	—	6月15日 (土)	6月15日 (土)	—	—

2 対応

- ・ 家族等の健康調査及び便検査
- ・ 患者及び家族等の喫食調査
- ・ 家庭等における手洗いの励行及び消毒等の清潔保持の指導

3 その他

この件については、本日15時00分、管轄保健所においても資料配付を行っています。
<報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段の御配慮をお願いします。>

〔参考〕 腸管出血性大腸菌感染者の道内における発生状況（2019年）

6月16日（日）現在

区分	1	8	25	26	74	91	103	111	115	121	128	136	145	146	148	157	165	不明	合計
患者				4		1	1									15	1	1	23
無症状病原体保有者				4	1	6	1				1					1		4	18
計				8	1	7	2				1					16	1	5	41

（単位：人）

* 政令市（札幌市・函館市・小樽市・旭川市）及び本日発表分を含む。

* 全道の発生状況については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。（<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>）